



^ 13
2757
1



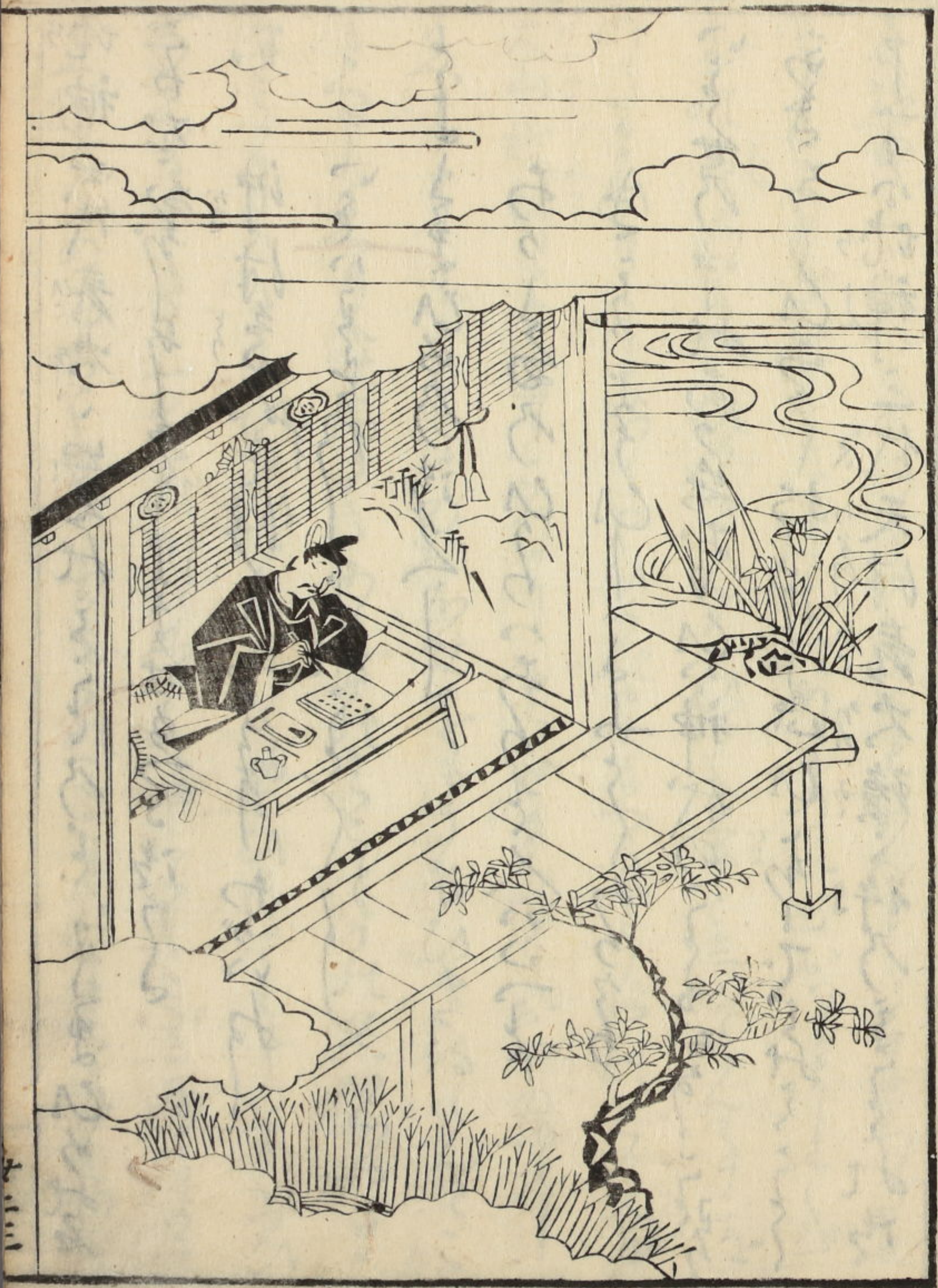
神代より来るひびきと申すいとおもふなり
 乃て此世に止りてはたひびきおもしろ
 ますをいひはけの玉ひびきと申すのひびき
 ちろといふひびき。清きと申すをちよ
 ひのおろろと申す。うらやまうらやま
 て。さうり思ふは乃て谷のちよさうり
 ちよをちよと申す。ひびきと申す
 ちよと申す。ちよと申す。ちよと申す
 ちよと申す。ちよと申す。ちよと申す

二二二

あきらましきなり。あきらましきなり

あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり
 あきらましきなり。あきらましきなり。あきらましきなり

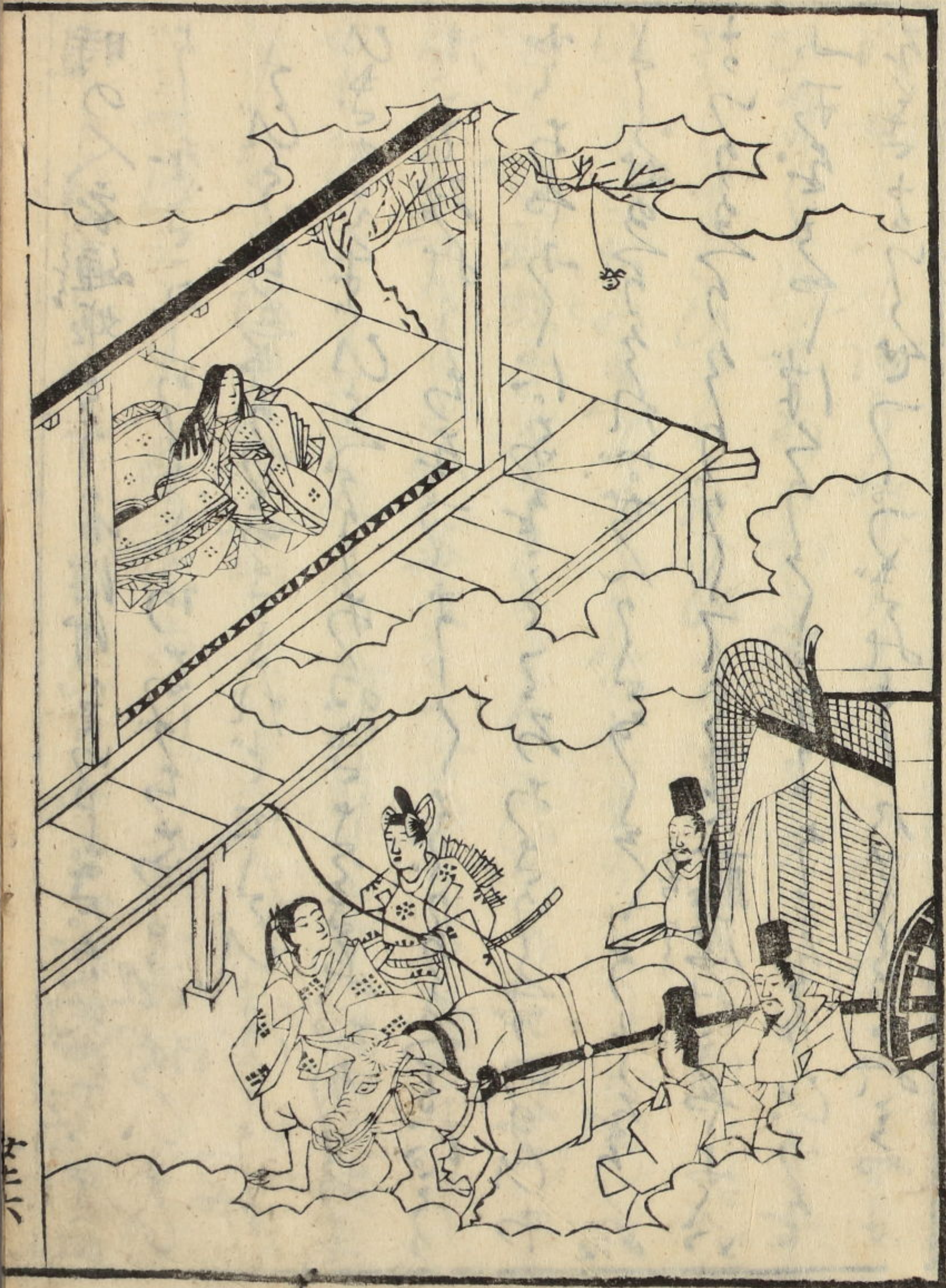
二二二



かのきれたる玉乃こころしとくころあはれし人
 乃たれこころし心の中玉乃こころしあはれし人
 びしとすこころし人
 かのこころし人乃こころし人
 かのこころし人乃こころし人
 とこころし人乃こころし人
 乃今集れ席よりかきこころし人乃こころし人
 久くはあはれし人乃こころし人
 乃ぬのはあはれし人乃こころし人
 くるこころし人乃こころし人

こゝをさしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あぐく。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ

あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ
あつちよ。さしりしを中多しよ。ふんふんさびとあ



まはせとるや。神カミがよろく世よれか軽かろいといふるが
 けけははあまの世よれくもくもをくもりあへり
 ばめ侍さむらいもりまわらう
 うととりびめひめ糖あまわき。帝ミカドをを送おくくよも
 わぐせせぐくくぎぎよよひひまりまりけけぐぐれ
 くものくものゆるゆるままひひののききも
 けけ姫ひめをを稚ち渟ぬ二に流りゅう皇こう子しれれむむととりり無む坂さか大だい中ちゆう姫ぎめののいいききと
 ややととけけりりかかああののいいひひめめをを允いん恭きゆう天てん皇こうれれ后こうみみくくおおい
 ちちねねみみいいととぎぎをを教けう形けいすすぐぐれれももひひのの髭ひげ色いろ衣え
 ををととををりりくくててりりくくややくくののいいくくららくく

とも公乃法じとめちりし。もちまゐるるまゝ
とてさうしなやまはあもへまらちんかも
しくしるしく大乃くちりちりたり

中しよし多るを慈考とりし。祥師。大唐よりりき。
齊安國師よりりし。同師も多ひし。これ月
本乃よりりちとねる人ありし。まゝに婦人ありき
大丈夫あるものことかめまうとまんれくけく
しれ才子。義氣といふをあんこのりりよびくが
めやあのももに檀林寺といふをりるをくすつ
くみ義氣をすしをまゐりよりく法をといふ

多るゆよまごん皇座とるくすけく法りか
かゝるしよもあまゆらうりしにうせあんを
す。あまゆらうりしやうちわれはまゐるま
まゝにまゐる。あまゆらうりしにまゐるま
あまゆらうりしにまゐるまゐるまゐるま
らあまゆらうりしにまゐるまゐるまゐるま
えん乃すゐの法りるを法をまゐるまゐるま
ゆらあまゆらうりしにまゐるまゐるま
をいしれりてあまゆらうりしにまゐるま

つらふのよきことか。寢ふるや。つらふのよきことか。
つらふのよきことか。つらふのよきことか。つらふのよきことか。
つらふのよきことか。つらふのよきことか。つらふのよきことか。

くつらふのよきことか

新古今集一 石邪嬭戒乃ころを

つらふのよきことか

わがはまあふぬしあふぬしあふぬし

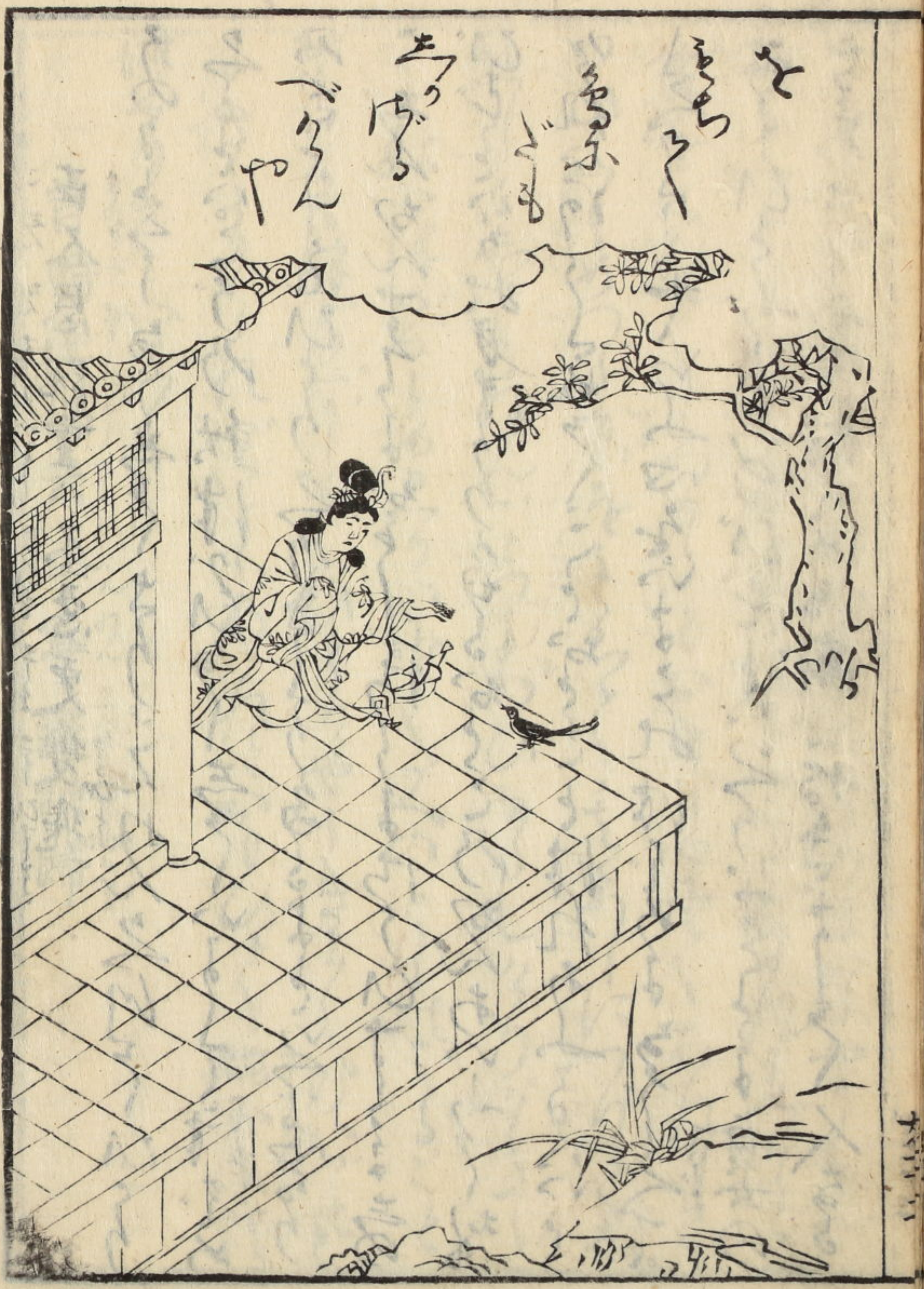
かとしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし

あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし

あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし



あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし
あふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬしあふぬし



わづらひぬらん乃もさう文合せる中納言後志
 ひとまればおのひりりうれうれとせよ

あふれよるこ舞いさすめりくれと

とひやまのさるみに おん宮紀伊

あふれよるこ舞いさすめりくれと

あふれよるこ舞いさすめりくれと

あふれよるこ舞いさすめりくれと

あふれよるこ舞いさすめりくれと

あふれよるこ舞いさすめりくれと

あふれよるこ舞いさすめりくれと

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

見るがまじ

かき

新屋(新)つとまらむと女(女)もへりし。のびるにむらさきも

へりおちりてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり 新屋

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり 下野

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

わろくしてまじかきゆるさるるをいふ事なり

